

●国際観光の推進

●「21世紀の観光戦略」の策定と推進(H17～)

●“泊まる奈良”推進事業の推進(H17～)

- ①宿泊施設新設・増設を促進するための税の優遇措置の創設
- ②客室に新たにバス・トイレを設置する人のための宿泊施設リニューアル資金
- ③県内で小規模な宿泊施設を開業する人のための小規模宿泊施設開業支援資金
- ④宿泊事業者の意欲を支援する専門家の派遣
- ⑤NPO等が実施する宿泊観光を推進するモデル事業に対する事業補助金
- ⑥宿泊施設の新規展開を促進するための土地利用の規制緩和

●(財)奈良コンベンションビューローの設立(H5)

H18までに約1,500件誘致

●国際セールスの推進



●心あたたまるおもてなし

●「『もてなしの心』推進行動プログラム」の策定と推進(H17～)

- もてなしアドバイザーの登録を開始(H18)
- 花のもてなし情報館のHP開設(H18)
- 自律移動支援プロジェクトを開始(H18)



●大規模自転車道(奈良～明日香)の整備(H18)



- 29箇所駐車場案内システムを整備(H11～H14)
- 奈良公園周辺や飛鳥周辺で歩道整備(H5～)
- 観光ボランティアガイド育成支援(H15)や外国語観光ボランティアの養成(H18)をスタート

～泊まる、「奈良」。じっくり楽しむ～

奈良を訪れる人がそれぞれの好みに応じて奈良の魅力を再発見し、ゆっくりと、じっくりと楽しめるよう、奈良が有する本物の観光資源を生かした新しい魅力づくりを進めるとともに、宿泊施設の整備やおもてなしの心づくりなどを強化してきました。

●新しい魅力づくり

●なら燈花会の開催を支援(H11～)



●ライトアッププロムナード・ならの充実



●バサラ祭りの開催を支援(H11～)



●フィルムコミッション・奈良県サポートセンターの設立(H16)

●歴史街道構想を活かした魅力づくりの推進



古街道の一つ「竹内街道」の整備(H7～H12)

10

観光



憩いの政策

●観光情報の充実

●観光情報提供システム「大和路アーカイブ」の本格稼働(H14～)



●代官山スタジオを開設し、東京での情報発信を強化(H17～)



- 観光情報雑誌へのプロモーション実施(H15～)
- 奈良大和路カレンダーの作成(H8～)
- 奈良県観光PR大賞の実施(H11～)

一口メモ

●「21世紀の観光戦略」

時代の流れを追い風に、奈良の観光振興を目指した「21世紀の観光戦略」では2010年に向けて3つの目標を掲げています。

- ◇宿泊者数 500万人
- ◇外国人観光客数 100万人
- ◇経済波及効果 2003年比25%増

奈良を訪れる外国人観光客数は約30万人まで増加!